

総合型選抜

選抜の流れ

I期・II期・III期

STEP
1

エントリー（面談申し込み）※必須

I期～III期に出願する場合は、ホームページ内にあるフォームより面談の申し込みをしてください。
I期で申し込みされる方は、①②の面談日からいずれかを選択してください。



STEP
2

面談

※志望する学科・専攻の学びと自分が学びたいことが合っているかを確認するための面談を行います。
※自己アピール型は面談時に口頭や実技によるプレゼンテーションを行います。 [→ P.12・14](#)
※面談時に取り組み内容を説明するために資料が必要な場合は、持参してください。
※面談日の時間割については、面談日の2～3日前までにはメールにて通知します。

STEP
3

出願可否通知

通知はメールでお送りします。

STEP
4

出願

出願可の通知があった方は、インターネット出願を行い、出願書類をそろえ、郵送してください。
(出願時に必要なID・パスワードは、出願可否通知をご確認ください)
提出する課題については面談時に学科・専攻より指示します。

STEP
5

選考

出願の際に提出された書類（課題を含む）により選考します。
※出願後に来校の必要はありません。

STEP
6

合格発表 [→ P.28](#)

IV期・V期

STEP
1

出願

インターネット出願を行い、出願書類をそろえ、郵送してください。

STEP
2

選考

出願の際に提出された書類および選考日当日の面接等で選考します。

STEP
3

合格発表 [→ P.28](#)

募集人員

	女子大学			短期大学		
	子ども専攻	社会福祉専攻	地域イノベーション専攻	保育科	現代ビジネス学科	食物栄養学科
I期～IV期	15名	7名	7名	40名	15名	15名

日程

受験型	女子大学			短期大学			エントリー期間	面談日	出願可否通知日	出願期間	選考日	合格発表	
	子ども専攻	社会福祉専攻	地域イノベーション専攻	保育科	現代ビジネス学科	食物栄養学科							
I期	自己アピール型	○	○	○	○	○	2024年7月8日(月)～7月25日(木)	2024年①8月3日(土)②8月21日(水)	2024年8月30日(金)13時	2024年10月1日(火)～10月7日(月)	-	2024年11月1日(金)10時	
	資格・検定型	-	-	○	○	○							
	地域活動型	○	○	○	-	-							-
	探究学習型	○	○	○	○	○							○
II期	自己アピール型	○	○	○	○	○	2024年8月22日(木)～9月11日(水)	2024年9月21日(土)	2024年9月27日(金)13時	2024年10月8日(火)～10月15日(火)	-	2024年11月1日(金)10時	
	資格・検定型	-	-	○	○	○							
	地域活動型	○	○	○	-	-							-
	探究学習型	○	○	○	○	○							○
III期	自己アピール型	○	○	○	○	○	2024年10月16日(木)～11月6日(水)	2024年11月16日(土)	2024年11月22日(金)13時	2024年11月25日(月)～12月9日(月)	-	2024年12月23日(月)10時	
	資格・検定型	-	-	○	○	○							
	探究学習型	○	○	○	○	○							○
IV期	面接型	○	○	○	○	○	-	-	-	2025年1月6日(月)～1月24日(金)	2025年2月3日(月)	2025年2月7日(金)15時	
V期	面接型	○	○	○	○	○	-	-	-	2025年3月6日(木)～3月18日(火)	2025年3月21日(金)	2025年3月24日(月)15時	

出願資格

次のいずれかに該当する女子で、出願にあたり本学を専願とする者に限ります。

- 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び2025年3月卒業見込みの者。
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2025年3月修了見込みの者。
- 学校教育法施行規則第150条（5の2号及び6号を除く）の規定に該当する者、及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。 [→ P.3](#)

入学検定料

30,000円

※一度支払われた入学検定料は返還できません。

選考方法・評価基準

全学科・専攻		
I期～III期	課題・成果物等の提出	90点
	調査書	10点

試験日の時間割

IV期・V期	9:30～ 9:40	説明・注意
		9:40～

※説明・注意開始の15分前までに会場にお越しください。

出願書類 [→ P.24](#)

合格発表 [→ P.28](#)

入学手続 [→ P.28](#)

学納金納入期日 [→ P.9](#)

全学科・専攻		
IV期・V期	面接（口頭試問含む）	90点
	調査書	10点

総合型選抜 女子大学

自己アピール型（Ⅰ～Ⅲ期）

Point

- 高等学校等での体験や積極的に取り組んだこと、また得意なことを活かします。
（例：部活動、生徒会活動、ボランティア、資格・検定取得（種類は問いません）、絵やものづくり、楽器演奏、弾き歌い、絵本の読み聞かせ、ダンス）

実施専攻

子ども専攻，社会福祉専攻，地域イノベーション専攻

子ども専攻

〔面談時に行うプレゼンテーション〕（A～Dのいずれか1つを選択）

A 口頭によるプレゼンテーション

- これまで一生懸命に打ち込んできた実績（部活動や趣味、特技など）をもとに5分以内で表現する。
- プレゼンテーション・アプリ（Microsoft PowerPoint等）やポスター等の掲示物、配布資料等を使用する。
- 実績に裏打ちされたユニークな個性、人間性を重視する。
- パソコンを使用する場合は、プレゼンテーションのデータを保存したUSBメモリを持参すること。
（Windows11 PowerPoint 2016以降に対応するデータをUSBで持参すること）
- 資料を使用する場合は、使用する資料を持参すること。

B 絵本の読み聞かせ

- 当日提示された絵本を読み聞かせる。
- 読み方準備のための短い時間（10分）が事前に与えられる。
- 聞き手に絵本の内容を心地よく伝えられる表現力を重視する。

C 子どもの歌の弾き歌い ※楽譜を2部（提出用）持参すること。

- 自ら選んだ子どもの歌を、前奏付きで弾き歌う。
- 楽器はピアノに限らないが、鍵盤はピアノに限る。ピアノ以外の楽器を使用する場合は、その楽器を持参すること。
- 面談前に、練習時間が5分間事前に与えられる。
- 確かな音程で表情豊かに歌えることが望ましい。

D ことばのイメージを絵にする

- 提示された短い文章（おはなしや歌詞など）をイメージし、30分で自分なりに描画表現をする。
- 八つ切り画用紙に鉛筆やクレパスで描画する。八つ切り画用紙、クレパス等は大学が用意する。
- 表現力や創造性を重視する。

〔出願時に必要な書類〕

面談時に指定された課題

社会福祉専攻

〔面談時に行うプレゼンテーション〕

- エントリーの動機について、5分程度のプレゼンテーションを行う。資料を使用することも可能。
- パソコンを使用する場合は、プレゼンテーションのデータを保存したUSBメモリを持参すること。
（Windows11 PowerPoint2016以降に対応するデータをUSBで持参すること）
- 資料を使用する場合は、当日3部持参すること。

〔出願時に必要な書類〕

面談時に指定された課題

地域イノベーション専攻

〔面談時に行うプレゼンテーション〕

- 「求める学習歴」に即したテーマで、PowerPointを使用して5分程度プレゼンテーションを行う。
（Windows11 PowerPoint2016以降に対応するデータをUSBで持参すること）

（テーマの例）

- 高等学校等で修得した知識・技能について（資格取得などを含む）
- 課題研究で行った調査・分析などについて
- グループ学習・課題活動・部活動などの経験について

〔出願時に必要な書類〕

面談時に指定された課題

資格・検定型（Ⅰ～Ⅲ期）

Point

- 高等学校等で取得した資格が活かれます。本学が指定する資格・検定が対象です。

実施専攻

地域イノベーション専攻

〔必要な資格〕（いずれか1つ）

- 独立行政法人 情報処理推進機構主催ITパスポート
- 日本情報処理検定協会主催「情報処理技能検定」1級
- （公財）全国商業高等学校協会主催検定1級 1種目以上

〔出願時に必要な書類〕

必要な資格取得を証明する書類のコピー

地域活動型（Ⅰ期・Ⅱ期）

Point

- 高等学校等で地域連携・地域貢献に関わる活動に取り組んできた実績を活かれます。

奨励金として3万円支給される「地域人材育成奨励金制度」P.30の対象です。

実施専攻

子ども専攻，社会福祉専攻，地域イノベーション専攻

〔出願時に必要な書類〕

地域連携，地域貢献活動の受賞歴や活動履歴を証明する資料
（活動例：地域のイベントに参加，町おこしに参加，子ども食堂のサポート，募金や寄付の収集活動，福祉施設サポート，子どもの学習支援，被災者支援）

探究学習型（Ⅰ～Ⅲ期）

Point

- 「総合的な探究の時間（探究学習）」の活動の成果を活かれます。
※探究学習とは
実社会や自分の興味・関心に目を向け、疑問に基づいて自ら課題を見つける。その課題について必要な情報を収集、整理し、調査・分析を行い、課題の解決に取り組む。
※グループでの活動も対象。

実施専攻

子ども専攻，社会福祉専攻，地域イノベーション専攻

〔出願時に必要な書類〕

「総合的な探究の時間（探究学習）」の活動報告（レポート）や発表時の成果物等，取り組みの概要がわかる資料
※成果物とは，手書きの紙媒体，PowerPoint等パソコンで作成したもの，探究学習の授業で制作したまとめ資料など。グループ制作した場合は，自身が制作した箇所を明確にすること。

面接型（Ⅳ期・Ⅴ期）

Point

- 試験日当日の面接（口頭試問含む）を重視します。

実施専攻

子ども専攻，社会福祉専攻，地域イノベーション専攻

総合型選抜 短期大学

自己アピール型（Ⅰ～Ⅲ期）

Point

- 高等学校等での体験や積極的に取り組んだこと、また得意なことを活かします。
（例：部活動、生徒会活動、ボランティア、資格・検定取得（種類は問いません）、絵やものづくり、楽器演奏、弾き歌い、絵本の読み聞かせ、ダンス）

実施学科

保育科，現代ビジネス学科，食物栄養学科

保 育 科

〔面談時に行うプレゼンテーション〕（A・Bのいずれか1つを選択）

A 口頭によるプレゼンテーション（3～5分程度）

- これまで一生懸命に打ち込んできた実績（部活動や趣味、特技など）をもとにプレゼンテーションを行う。
- パソコンを使用する場合は、プレゼンテーションのデータを保存したUSBメモリを持参すること。
（Windows11 PowerPoint2016以降に対応するデータをUSBで持参すること）
- 資料を使用する場合は、使用する資料を持参すること。

B 実技によるプレゼンテーション（3～5分程度）

以下の1～9の内容より1つ選択。

- 楽器演奏（ピアノ含む）
- 弾き歌い
- 絵本の読み聞かせ
- 紙芝居
- エプロンシアター
- パネルシアター
- ペープサート
- ダンス
- その他

※ピアノ経験5年以上の方、ピアノコンクール出場経験のある方は実技プレゼンテーションを免除して面談のみとする。

※1. 楽器演奏，2. 弾き歌いについては、楽譜を2部（提出用）持参すること。なお、ピアノ以外の楽器を使用する場合は、その楽器を持参すること。

※1. 楽器演奏，2. 弾き歌い，8. ダンスのみ面談前に別室にて調整時間5分間を確保する。

〔出願時に必要な書類〕

面談時に指定された課題

現代ビジネス学科

〔面談時に行うプレゼンテーション〕

- 「求める学習歴」に即したテーマで、PowerPointを使用して5分程度プレゼンテーションを行う。
（Windows11 PowerPoint2016以降に対応するデータをUSBで持参すること）

（テーマの例）

- 高等学校等で修得した知識・技能について（資格取得などを含む）
- 課題研究で行った調査・分析などについて
- グループ学習・課題活動・部活動・ボランティアなどの経験について

〔出願時に必要な書類〕

面談時に指定された課題

食物栄養学科

〔面談時に行うプレゼンテーション〕

- 社会活動（ボランティア）、部活動、資格取得、将来に対するビジョンなど、さまざまなテーマで5分程度プレゼンテーションを行う。
- プレゼンテーションの方法は自由とする。ただし媒体を用いて行うこと。PowerPointを使用する際は、データをUSBで持参すること。（Windows11 PowerPoint2016以降に対応するデータをUSBで持参すること）
PowerPoint以外の媒体を使用する場合は、使用する媒体を持参すること。

〔出願時に必要な書類〕

面談時に指定された課題

資格・検定型（Ⅰ～Ⅲ期）

Point

- 高等学校等で取得した資格が活かれます。本学が指定する資格・検定が対象です。

Ⅰ期・Ⅱ期のみ奨励金として3万円支給される「検定等取得応援奨励金制度」P.30の対象です。

※資格・検定型の「必要な資格」とは異なりますのでP.30の申請資格をよく確認してください。

実施学科

保育科，現代ビジネス学科，食物栄養学科

保 育 科

〔必要な資格〕

- （公財）全国高等学校家庭科教育振興会主催「全国高等学校家庭科保育技術検定」3級以上

〔出願時に必要な書類〕

必要な資格取得を証明する書類のコピー

現代ビジネス学科

〔必要な資格〕（いずれか1つ）

- （公財）日本英語検定協会主催「実用英語技能検定」準2級以上
- （公財）全国商業高等学校協会主催検定1級3種目以上
- （公財）全国商業高等学校協会主催「簿記実務検定」1級「会計」
- （公財）全国商業高等学校協会主催「簿記実務検定」1級「原価計算」
- 独立行政法人 情報処理推進機構主催ITパスポート

〔出願時に必要な書類〕

必要な資格取得を証明する書類のコピー

食物栄養学科

〔必要な資格〕（いずれか1つ）

- （公財）全国高等学校家庭科教育振興会主催「全国高等学校家庭科食物調理技術検定」3級以上
- 全国水産高等学校長協会 教科「水産」研究委員会（食品部会）主催「食品技能検定」
- 全国水産高等学校長協会 教科「水産」研究委員会（食品部会）主催「HACCP基本技能検定」
- 調理師免許（見込可）

〔出願時に必要な書類〕

必要な資格取得を証明する書類のコピー

探究学習型（Ⅰ～Ⅲ期）

Point

- 「総合的な探究の時間（探究学習）」の活動の成果を活かれます。
※探究学習とは
実社会や自分の興味・関心に目を向け、疑問に基づいて自ら課題を見つける。その課題について必要な情報を収集、整理し、調査・分析を行い、課題の解決に取り組む。
※グループでの活動も対象。

実施学科

保育科，現代ビジネス学科，食物栄養学科

〔出願時に必要な書類〕

「総合的な探究の時間（探究学習）」の活動報告（レポート）や発表時の成果物等，取り組みの概要がわかる資料

※成果物とは，手書きの紙媒体、PowerPoint等パソコンで作成したもの，探究学習の授業で制作したまとめ資料など。グループ制作した場合は，自身が制作した箇所を明確にすること。

面接型（Ⅳ期・Ⅴ期）

Point

- 試験日当日の面接（口頭試問含む）を重視します。

実施学科

保育科，現代ビジネス学科，食物栄養学科